

講座名	南総部会 清和県民の森 夏は涼しく溪流遊び		
開催日時	2022年8月6日(土) 13:00 ~ 15:30		
開催場所	君津市 清和県民の森	一般参加者	24名

活動概要

木のふるさと館で「きれいな川の生き物」「毒を持った生き物」や「ヤマビル」さらに「溪流遊び潜む危険」等の話をした後、溪流まへの広場で目を閉じて、風の音、ヒグラシの声、溪流の水音、鳥などの生き物の音等を体感しました。そして、涼しい溪流に直行！ サアどんな生き物がいるか！冷たい流れの中を歩きながら、生き物を追いかけます。小さな淵にはウグイの群れ、砂や石の間をザクザクやるとヤゴやシマドジョウが見つかり。カエルにオタマジャクシ、サワガニにアメンボウ、ヘビトンボの幼虫も見つかりました。また珍しいと言われるホトケドジョウやヨシノボリ、ギバチの幼虫も見つかりました。ヤゴやカワゲラの幼虫、オタマジャクシはまだまだ小さいものも多く、このところの大雨で流されたのかもしれません。

採取した生き物を容器に入れて、種類の確認・観察を行いました。観察後は、これらの生き物はこの溪流でないと生きていけないことと、命の大切さを話して逃がしてやりました。



次に、ササ舟レースを楽しみました。まず溪流沿いにあるササの葉を採取して、作り方を説明。お父さん・お母さんが思い出しながら作り、子ども達教えていました。特に、おじいさん・おばあさんが本領発揮です。レースは3班に分かれて行い、準決勝、決勝と進み、決勝はスタートから大変盛り上がりしました。1等・2等・3等にはプレゼントを贈り表彰しました。参加者全員にも小枝鉛筆ブローチに色を付けてプレゼント。終了後の子ども達のアンケートでは、ヘビトンボの幼虫やシマドジョウ、オオアメンボウが取れて感動した感想が書かれ皆さん満足でした。



F I C チーフ講師：福村英俊、アシスタント講師：石松成子・和波牧子